

凌霜

りようそう

郡上市の教育理念

【凌霜の心で拓く明日の郡上市】
「凌霜の心」＝高い志と不屈の精神・感謝の心

「清流の国ぎふ」文化祭 2024開催

郡上市でもイベントを開催

昨年10月14日～11月24日、「清流の国ぎふ」文化祭2024（第39回国民文化祭、第24回全国障害者芸術・文化祭）が開催されました。郡上市では、夏に文化祭本番に向けて「ちーオシスタチュー」の制作を行い、会期中には地域文化を題材にした3つのイベントを開催しました。

ちーオシスタチューの制作

県内42市町村で、地域の宝物を題材に竹と和紙で作る灯籠型オブジェ「ちーオシスタチュー」。郡上市では、7地域の宝物を表わす「郡上かるた」と、郡上の自然を象徴する山と川を組み合わせデザインし、6月末から7月初旬にかけて開催したワークショップで、市民のみなさんと協力して制作しました。42市町村のちーオシスタチューは、岐阜市で行われた文化祭開会式で飾られ、会場を華やかに演出しました。



開会式で飾られた42市町村のちーオシスタチュー



郡上市のちーオシスタチュー「山と川と郡上かるた」

10月20日 風流踊フェスタ ～次世代への継承～

「風流踊」のイベントでは、郡上市の5つの踊り（郡上踊、寒水の掛踊、白鳥の拝殿踊り、白鳥おどり、石徹白民踊）と、県外の3つの踊り（秋田県の西馬音内の盆踊、新潟県の



ステージでの風流踊の披露（郡上踊）

11月2日・3日 清流の国ぎふ「短歌の祭典」 古今伝授の里・郡上

初日の「短歌大会」では、全国から事前に募集した1、2、31首から選ばれた優秀作品の表彰や選評を通じて、短歌の普及と全国の短歌愛好家の交流を図りました。同日に賞を発表し、



「短歌大会」選評



「古今伝授の再現」では郡上高校2年三輪瑠華さんが十二単のモデルになりました。

表彰したジュニア短歌大会では、これまでの郡上市における短歌教育の成果を反映して、市内の小中学生が多くの上位賞を受賞しました。

2日目の「郡上東氏の和歌文学に親しむ」では、史料に基づいた古今伝授の場面の再現や、東氏の史跡案内などを開催し、郡上の歴史や文化を全国に発信しました。

また、展示と合わせて、郡上出身の画家・美濃島愛純さんと青山桂己さんによる制作実演や、郡上特別支援学校、郡上市社会福祉協議会、市内の障がい者自立支援事業所による物品販売と喫茶サービスも実施し、世代等を問わず、市民のみなさんに芸術文化に親しんでいただくことができました。

11月9日・10日 郡上市民芸術文化展



大人から子どもまで1,120人が来場し、市民のみなさんの力作を鑑賞されました。

問 教育委員会社会教育課